

12月 福原地区 公民館だより

令和6年12月1日
TEL・FAX 25-2798

福原地区ふれあい作品展

よつばこども園や福原小中学校、地区のみなさんの素晴らしい作品が展示され、地区内外から約290名の方が来館されました。作品を見た方々は、「福原には色々な作品を作っている人がいて素晴らしいね」「素敵な作品がたくさんあるね～」「教室開催での作品作りが楽しそうでいいなあ～」と感心していました。作品を出展していただいたみなさん、ご来館いただいたみなさんありがとうございました。



作品展を開催するにあたり 加藤区長(荻袋 1)・矢作区長(荻袋 2)・溝越区長(寺内 2)・大内区長(野黒沢 2)・佐藤区長(名木沢 1)・東海林区長(芦沢 2)から展示ボードの搬入、搬出、設置のご協力をいただきました。ありがとうございました。

ワークショップ
11月22日(金)
フラワーアレンジメント

フラワーアレンジメントは尾花沢生花店後藤ルミ子さんを講師に迎えおこなわれました。
ネイチャークラフトは、寺内の高橋美智子さんを講師に迎え、草木で作るリース作りを行いました。参加したみなさんは会話しながら楽しんで、世界で一つだけの素敵な作品を作りました。

ネイチャークラフトワークショップ
11月23日(土)



交通安全教室

11月7日(木)福原地区老人クラブ連合会主催で、尾花沢警察署の今野亜未さんより「特殊詐欺に遭わないために」の講話と村山地区交通安全対策協議会のみなさんの「元気はつらつ お達者交通安全教室」の寸劇を鑑賞しました。

尾花沢警察署の今野さんは、参加者と電話でのやり取りを実践し、実際に電話がきたら騙されてしまうのではないかと感じました。

また、寸劇は蛍光反射板の必要性を感じさせる事とアクセルとブレーキの踏み間違い、そして自転車乗車の際の正しいヘルメットの着用方法など笑いを交えながら演じてくれました。

講話では、詐欺グループは常に新たな手立てを組んでくる事、交通安全教室では特に夕暮れ以降は自らの安全を確保するために蛍光反射板を身に付けることが重要なことだと学びました。



青少年健全育成市民集会

11月10日(日)『大人が変われば子どもも変わる』

尾花沢市青少年健全育成市民集会がサルナートコンベンションホールにて開催されました。

はじめに、青少年健全育成優良団体及び健全育成功労者の皆様に感謝状が贈られました。

講演では、やまがた特命観光・つや姫大使 パフォーマー たつみ氏による『夢は諦めない！～継続する大切さ～』をテーマにジャグリングそしてウェーブダンスなど、みんなで一緒に楽しむ事が出来ました。「壁には必ずぶつかる、でも諦めなければ突破できる。」説得力のある言葉でした。

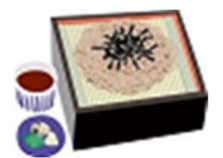
最後は会場の皆さんにウェーブダンスを指導、尾花沢にビッグウェーブが来ますように…



いきいき元気教室
12月20日(金)
午前10時～11時30分
福原地区公民館
運動機能向上編(笑いヨガ)
理学療法士 三瀧 英樹 氏
対象者:65歳以上の方
参加費:無料
定員20名

そば打ち教室

日時:12月13日(金)午前10時～
場所:福原地区公民館
講師:そば打ち愛好会
定員:15名程度
参加費:1,000円
申込締切:12月4日(水)まで
※今回は自分で打ったそばは持帰りになります。
昼食は講師の手打ちを食します。



公民館だより
カラー版も見てみてください。

行事予定

- 12月 6日(金) 高齢者一人世帯への弁当配達
 - 12月 13日(金) そば打ち教室
 - 12月 20日(金) いきいき元気教室
- 年末年始休みは12月28日～1月5日までです。



| | |
|------------|-------|
| R6.11.1現在 | (前月比) |
| 男性:1,443人 | (-8) |
| 女性:1,382人 | (-8) |
| 合計:2,825人 | (-16) |
| 世帯数:1,044戸 | (-6) |

防犯榮譽銅賞受賞おめでとう

10月10日(木)全国地域安全運動に伴う青色回転防犯パトロール車一斉パトロール出発式が尾花沢警察署にて開催されました。

開催に先立ち本間信行さん(野黒沢)が全国防犯協会連合会より、多年にわたり地域安全活動に尽力されたことに対し、防犯榮譽銅賞が贈られました。おめでとうございます。

安心安全のまちづくりに地区民一体となった取り組みが、ますます重要になってきます。防犯意識を高め犯罪を出さないまちづくりを進めていきましょう。



福原地区区長会・防犯協会福原支部合同研修会



10月21日～22日福原地区区長会・防犯協会福原支部合同研修が実施されました。

今年は登米市と気仙沼市を訪問。気仙沼の東日本大震災遺構・伝承館(旧向洋高校跡地)では将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、目に見える証として活用している場所です。

語り部の菅野さんの案内を聞き、マスコミなどでは放送されない部分も話され、学ぶことができました。

また講話室では、被災者の思い、命の大切さ(15分間の映像上映)を観て涙流してきました。機会があれば再度訪れようと思います。

荻袋地区グラウンドゴルフ大会

10月23日(水)第1回荻袋地区グラウンドゴルフ大会が花笠グラウンド場にて開催されました。11日の振興会の大会以降、「荻袋でもやってみるか」の話が持ち上がり、荻袋グラウンドゴルフ実行委員会(代表 今野利輝雄区長)を立ち上げ、協賛各社のご協力のもと地域の人たちが繋がるようにと急遽開催したとの事。雨予報の心配もありましたが、降ることなく絶好のコンディションで行われました。

優勝は戸津孝さん、第2位は尾崎幸子さん、第3位は戸津宣夫さんでした。おめでとうございます。



「上の畑焼」陶芸体験教室



8月20日(火)に上の畑焼陶芸センターの松浦加奈さんの指導のもとそれぞれ作りたい物(皿やコップ等)を作りました。また10月31日(木)に陶芸教室の絵付けが行われました。ピンク色の素焼きされた土台に、メガネを外しながら細い筆太い筆を使いこなしながら絵付けを進めていきました。

ゆったりと、そして緊張感あふれる集中しての作業でした。

福小2・3年生「しいたけ収穫」



10月31日(木)福原小学校にて2年生、3年生が恒例のしいたけ収穫を行いました。

秋晴の爽やかな空のもと、名木沢生産森林組合の組合長國分清貢さんからきのこのに関する説明と収穫のコツを教わり、組合員の石川幸朝さん、矢作和夫さんと共に収穫を行いました。終わりの会では児童各自が収穫の感想を発表しました。来年の3月には1年生と2年生で菌を植え付けます。次に繋がる体験がまた継承されます。

鮭がかえるまち

丹生川漁業協同組合の採捕場で、福原小と尾花沢小のふるさと学習として児童が鮭の遡上や採卵・受精の様子を見学しました。漁協の方から紙芝居で鮭の歴史や生態、環境問題などを教えていただいた後、捕獲した鮭を触ったり、雄と雌の体の違いを確認。採卵した卵に精子をかける受精の様子を見たりと貴重な体験ができ、鮭についての理解を深めていました。

福原小の児童は、荻袋公民館で鮭の命に感謝しながら地区の皆さんが作ってくれた鮭汁をおいしくいただきました。



いきいき元気教室

10月25日(金)講師に作業療法士の横山希奈先生を迎え、健やかトレーニング講座と題し、いきいき元気教室が行われました。介護予防と認知症の説明があり、今後生活していくには、軽い運動と食事のバランスが大事とのこと。転倒予防の体操を行ったり、早口言葉にチャレンジもしました。参加した方日々の鍛錬が大事ですね。



福原地区老人クラブ輪投げ大会

10月29日(火)に老人クラブの輪投げ大会が福原地区公民館で行われました。3コースに分れて、個人戦です。「残念、入らなかった。」合計点数もあまり差がなく、白熱のデットヒートでした。結果は、下記の通りです。

優勝 仲原 静子さん (芦沢)
準優勝 矢作 喜江子さん (芦沢)
第3位 佐藤 豊美さん (芦沢駅前)



令和6年尾花沢市老人クラブ連合会女性ワナゲ大会の結果は下記の通りです。
第6位 仲原 静子さん (芦沢) 第9位 大類 孝子さん (芦沢)